

3. 社会との連携

夏期セミナー

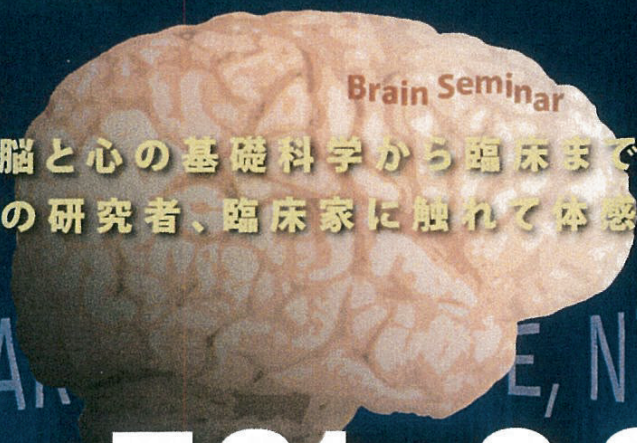
脳研究所・生理学研究所合同シンポジウム

共同研究拠点国際シンポジウム

見てみようヒトの脳と心

サイエンスキャンプ

第44回 新潟神経学 夏期セミナー



脳と心の基礎科学から臨床まで
最前線の研究者、臨床家に触れて体感しよう!

2014.7.31(木) ▶ 8.2(土)

場所：新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター(6F)セミナーホール

主催：新潟大学脳研究所 新潟脳神経研究会

7.31
thu

見学・体験
実習コース

共同利用・共同研究拠点プログラム

- ①基礎神経科学履修コース：A.フラビン蛋白蛍光イメージング実習(7/29~31)(8名)
(新学術領域「メソ神経回路」との共催)
B.遺伝子改変マウス作製の実際(7/30~31)(4名)
C.神経細胞の培養と遺伝子導入(7/31のみ)(6名)
- ②脳研レジデント(臨床)体験コース：(7/31のみ)(10~20名)
脳外科、神経内科、病理(Brain Cutting, CPC)、
3T-MRIなど脳研の臨床を一日で体験できるコース
共同利用・共同研究拠点プログラム(旅費支給あり)に応募される方は下記HPをご覧ください。

8.1
fri

個性化する神経
細胞の分子基盤
と脳機能

遺伝子改変動物：
次世代のモデル動物

- | | | |
|-------------|----------------------|---------------|
| 10:00~10:40 | 「神経細胞の個性を要する感覚連合」 | 吉武 講平(新潟大・脳研) |
| 10:40~12:00 | 「神経細胞の個性を決める分子機構」 | 八木 健(阪大・生命機能) |
| 13:00~14:00 | 「大脳皮質の神経結合特異性」 | 吉村由美子(生理研) |
| 14:00~15:00 | 「遺伝子改変マウスモデル」 | 佐々木えりか(実中研) |
| 15:00~16:00 | 「自閉症ヒト型マウスモデル」 | 内匠 透(理研BSI) |
| 16:00~ | ポスター発表(脳研研究所の研究紹介) | |
| 18:00~ | 懇親会(講師・研究者、臨床家と語ろう!) | |

8.2
sat

神経疾患と
バイオマーカー：
われわれは神経疾患の
予後を予測できるか?

- | | | |
|-------------|--------------------------|-------------------|
| 9:30~10:05 | 「総論：次世代のバイオマーカーに求められるもの」 | 池内 健(新潟大・脳研) |
| 10:05~10:40 | 「神経変性疾患をバイオマーカーで診断?」 | 徳田 隆彦(京府医大) |
| 10:40~11:15 | 「ALSの予後・進行予測マーカー」 | 熱田 直樹・祖父江 元(名大・医) |
| 11:15~11:50 | 「脳梗塞と血液バイオマーカー」 | 吾郷 哲朗(九大・医) |
| 11:50~12:25 | 「胚細胞腫の高感度PLAP測定法の確立」 | 渡辺伸一郎(東京女子医大) |
| 13:15~13:50 | 「統合失調症の原因解明に挑む」 | 糸川 昌成(都医学研) |
| 13:50~14:25 | 「免疫性脳炎：自己抗体によるシナプス機能異常」 | 深田 正紀(生理研) |
| 14:30~15:00 | 「多発性硬化症のバイオマーカーとその臨床応用」 | 河内 泉(新潟大・脳研) |

受講料▶◎大学生・大学院生 無料 ○その他一般 5,000円

参加ご希望の方は、受講料を郵便振替(口座番号：00520-1-45943、加入者名：新潟脳神経研究会)でお送りください。(※懇親会費は無料です。)
通信費に、所属・連絡先・1日目の希望コースをご記入ください。当日まで受け付けますが、初日の見学・実習コースは定員になり次第締め切ります。

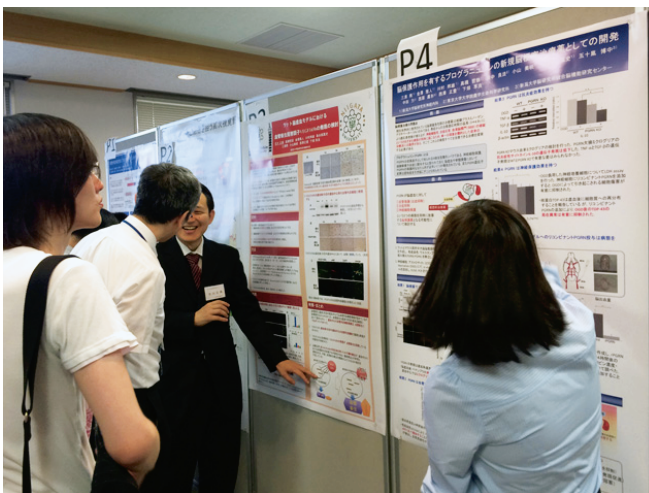
本セミナーは日本脳神経外科学会生涯
教育クレジット、日本神経学会認定医
更新取得単位の対象です。

お問い合わせ

新潟大学脳研究所 神経学夏期セミナー事務局(担当/佐藤) 〒951-8585 新潟市中央区旭町通1-757

TEL：025-227-0606 FAX：025-227-0814 E-mail：bilib@bri.niigata-u.ac.jp URL：http://www.bri.niigata-u.ac.jp(脳研HP) イベント

夏期セミナー



生理研－新潟脳研 合同シンポジウム プログラム

日時：平成27年3月4日（水）～ 3月5日（木）

場所：新潟大学脳研究所統合脳機能センター 6階セミナー室およびホール

平成27年3月4日（水）

午後2時30分～ 受け付け開始

午後3時00分 開始のあいさつ 西澤正豊・新潟脳研所長

午後3時05分～4時05分 セッション1 座長 五十嵐博中（新潟大学脳研）

1. 岡本秀彦（生理研・感覚運動調節）
ヒト脳における聴覚誘発脳活動

2. 吉武講平（脳研・システム脳生理）

マウス後部頭頂連合野の予測誤差反応はプロトカドヘリン α の多様性に依存する

午後4時05分～5時05分 セッション2 座長 古瀬幹夫（生理研）

3. 清水健史（生理研・分子神経生理）

ミエリン形成および脱髄性疾患に関わる分子機構の解析

4. 他田真理（脳研・病理学）

HDLS患者脳におけるミクログリアの形態学的異常

午後5時10分～午後6時20分

ポスターセッション 演題 P1 - P26

平成27年3月5日（木）

午前8時15分～ 受付開始

午前8時45分～9時45分 セッション3 座長 箕越靖彦（生理研）

5. 知見聡美（生理研・生体システム）

パーキンソン病モデルサルにおける大脳基底核内情報伝達の異常

6. 他田正義（脳研・神経内科）

治療研究に向けた小脳機能評価法の開発

午前9時45分～ 写真撮影（セミナーホールにて）&コーヒーブレイク

午前10時00分～午前11時00分 セッション4 座長 西田基宏（生理研）

7. 和氣弘明（生理研・生体恒常機能）

神経活動依存的な髄鞘の可塑的变化とその破綻による運動障害

8. 山田謙一（脳研・統合脳機能センター）

高磁場MRIでみるヒト脳発達と発達障害

午前11時00分～午前12時00分 セッション5 座長 柿田明美（新潟脳研）

9. 西村明幸（生理研・心循環シグナル）

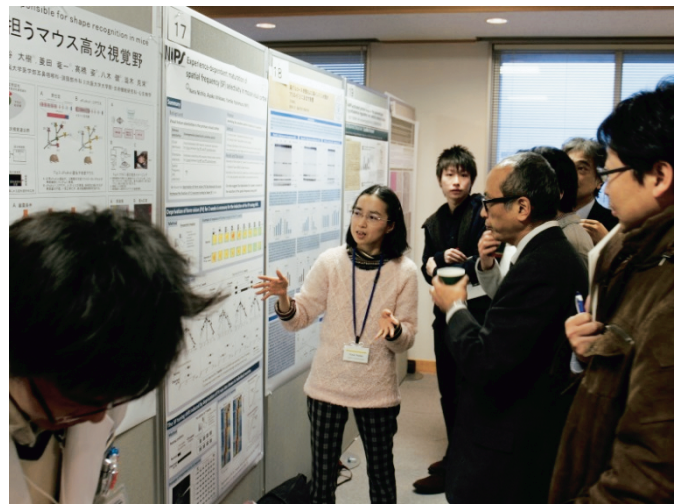
プリン作動性受容体 P2Y6R の機能多様性とその病態生理学的意義

10. 難波寿明（脳研・分子神経生物）

EGFファミリーリガンドを介する皮質 GABA 神経機能の発達調節

午前12時00分 あいさつ 井本敬二・生理研所長

脳研究所・生理学研究所合同シンポジウム



第5回新潟大学脳研究所共同研究拠点国際シンポジウム

BRI International Symposium 2015

Genome Editing Technology; its Current State-of-Art and Application to Brain Research

Organizer: Joint Usage/Research Center for Brain Research

March 5-6, 2015, Center for Integrated Human Brain Science (6F), Niigata University

Thursday, March 5

13 : 00	Opening remarks Masatoyo Nishizawa (Director, Brain Research Institute Niigata University)
Session 1: Genome editing using TALEN and CRISPR technology	
13 : 10	<i>Targeted Genome Editing in Cultured Cells and Animals</i> Takashi Yamamoto (Hiroshima University)
13 : 40	<i>Gene Targeting and Genome Editing in C57BL/6 Mouse Strain for Brain Research</i> Manabu Abe (Niigata University)
14 : 10	<i>CRISPR/Cas Mediated Genome Editing in Mice</i> Masahito Ikawa (Osaka University)
14 : 40	<i>Efficient Generation of Knockout/Knock-in Rats Using CRISPR/Cas System</i> Tomoji Mashimo (Kyoto University)
15 : 10	Poster Presentation
Session 2: iPS Technology and the Study of Brain Diseases	
16 : 25	Keynote lecture <i>iPS Cell Technology, Gene Editing and Disease Research</i> Rudolf Jaenisch (MIT/Whitehead Institute, USA)
	Reception
Friday, March 6	
Session 3: Reprogramming of iPS cells	
9 : 05	<i>Dissecting Cancer Biology with iPSC Technology</i> Yasuhiro Yamada (Kyoto University)
9 : 35	Keynote lecture <i>Molecular Mechanisms and Novel Applications for Reprogramming Towards Pluripotency</i> Jacob Hanna (Weizmann Institute, Israel)
10 : 15	Coffee break
Session 4: Mouse and rat models using novel technology of gene manipulation	
10 : 30	<i>Tetracycline-Controllable Gene Expression and Knockdown</i> Kenji Tanaka (Keio University)
11 : 00	<i>Studying Neural Circuit Mechanism by Using Transgenic Rat Technology</i> Kazuto Kobayashi (Fukushima Medical University)
11 : 30	<i>How Does an Oligodendrocyte Select Axons to Myelinate?</i> Kazuhiro Ikenaka (National Institute for Physiological Sciences)
12 : 00	Lunch
Session 5: iPS technology and application to therapy of diseases	
13 : 00	Keynote lecture <i>Brain Science using Transgenic non-Human Primates</i> Hideyuki Okano (Keio University)
14 : 00	Coffee break
14 : 15	<i>Precise Editing of iPS Cell Genome: Perspectives on DMD Gene Therapy</i> Akitsu Hotta (Kyoto University)
14 : 45	<i>Autophagy-Deficiency and Aggregate Formation</i> Masaaki Komatsu (Niigata University)
15 : 15	Closing remarks Kenji Sakimura (Niigata University)

共同研究拠点国際シンポジウム



募集要項

スプリング サイエンス キャンプ SPRING SCIENCE CAMP 2015

高校生のための★
先進的科学技术体験合宿プログラム!!

第一線の研究者や仲間との出会い

応募期間

2014年12月8日(月) 10:00~
2015年1月20日(火) 17:00

- 会 期：2015年3月23日~3月29日
- 応募資格：応募締切日時点で、日本国内の高等学校、中等教育学校後期課程(4~6学年)または高等専門学校(1~3学年)等に在籍する生徒
- 主 催：独立行政法人 科学技術振興機構
会場となる実施機関(12機関)
- 後 援：文部科学省
- サイエンスキャンプ本部事務局：公益財団法人 日本科学技術振興財団

<http://www.jst.go.jp/cpse/sciencecamp/camp/>



スマートフォン

サイエンスキャンプ

※開催内容については変更が生じる場合がありますので、サイエンスキャンプ募集ホームページで最新の情報をご確認ください。



大学



民間企業・その他

プログラムタイトル	実施機関	会期	募集人数	プログラム 関連分野	頁
ナノメートルの世界を覗く ～電子顕微鏡で科学の扉を開こう～	日本電子株式会社	3月23日(月)～ 3月25日(水)	12	電子顕微鏡、 ナノテクノロジー、 SEM	6P
「医薬理工農」を融合した 最先端バイオ	慶應義塾大学 先端生命科学研究所	3月24日(火)～ 3月26日(木)	16	遺伝子工学、 メタボローム解析、 システム生物学	7P
暮らしを守る。いのちを守る。	鹿島建設株式会社 技術研究所	3月24日(火)～ 3月26日(木)	12	建築学、 ビル風、 生物多様性	8P
情報通信を支える技術を体験しよう	日本電信電話株式会社 厚木研究開発センタ	3月24日(火)～ 3月26日(木)	12	物理学、 情報学、 システム工学	9P
脳を見る、知る、調べる	新潟大学 脳研究所	3月24日(火)～ 3月26日(木)	8	神経科学	10P
長浜から臨むバイオの世界	長浜バイオ大学	3月24日(火)～ 3月26日(木)	20	分子生物学、 生態学、 農学	11P
21世紀の地球環境改善へ ～水処理分離膜の技術～	東レ株式会社 地球環境研究所	3月24日(火)～ 3月26日(木)	8	地球環境、 水処理、 分離膜	12P
天文、物理と数学で宇宙の 謎解きに挑戦	東京大学国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU)	3月25日(水)～ 3月27日(金)	20	宇宙物理学、 数学、 天文学	13P
有用酵素を探し出そう！ ～環境微生物の遺伝子資源～	かずさDNA研究所	3月25日(水)～ 3月27日(金)	12	DNA、 メタゲノム、 生命科学	14P
電気を流すとフィルムの色が変わる 表示素子を作ろう	山口大学 工学部 応用化学科	3月25日(水)～ 3月27日(金)	12	応用化学、 高分子化学、 電気化学	15P
スポーツ科学の最前線 ～From Gene to Gold～	鹿屋体育大学 体育学部	3月25日(水)～ 3月27日(金)	16	運動生理学、 バイオメカニクス、 スポーツ心理学	16P
化粧品を科学する ～皮膚の機能と化粧品の仕組み～	東京工科大学 応用生物学部	3月27日(金)～ 3月29日(日)	20	皮膚科学、 応用化学、 生物学	17P

見てみようヒトの脳と心・サイエンスキャンプ

